

一緒に考えてみませんか
多様な**性**の在り方

性の多様性に関する基礎知識ガイド

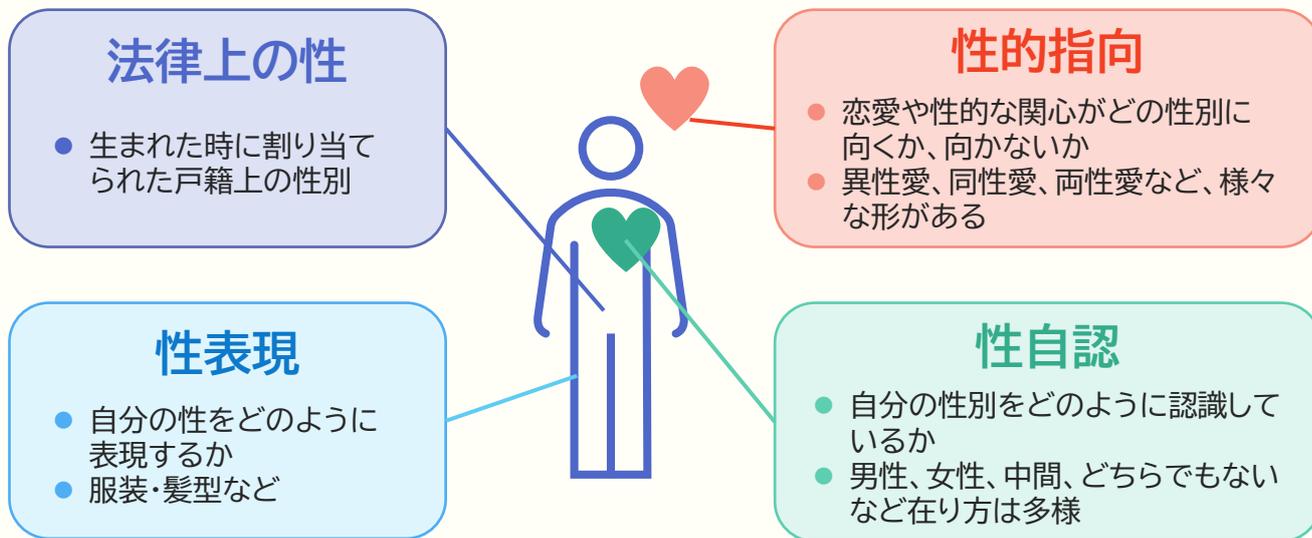
性の多様性が尊重され、安心して生活できる社会の実現に向けて



性の多様性

全ての人に当てはまる大切な性の在り方

性的マイノリティも、そうでない人も、本来、性の在り方は人それぞれです。性の在り方は4つの要素から考えることができます。



SOGI (ソジ)

性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)の頭文字をとった言葉。誰にでも当てはまる性の在り方です。

Sexual **O**rientation
(性的指向)

Gender **I**dentify
(性自認)

LGBT

LGBTは性的マイノリティの総称のひとつです。

Lesbian

レズビアン

性自認が女性で女性を好きになる人、女性の同性愛者

Gay

ゲイ

性自認が男性で男性を好きになる人、男性の同性愛者

Bisexual

バイセクシュアル

女性も男性も両方好きになる人、両性愛者

Transgender

トランスジェンダー

生まれた時に割り当てられた性別と、性自認が異なる人

性の在り方は人それぞれ

性の在り方は、グラデーションのように一人ひとり異なると言われていました。性の在り方は個人の特性であり、他の人から強制されたり奪われたりするものではありません。

法律上の性	女性 ●	男性
性的指向	女性	● 男性
性自認	女性	● 男性
性表現	女性 ●	男性

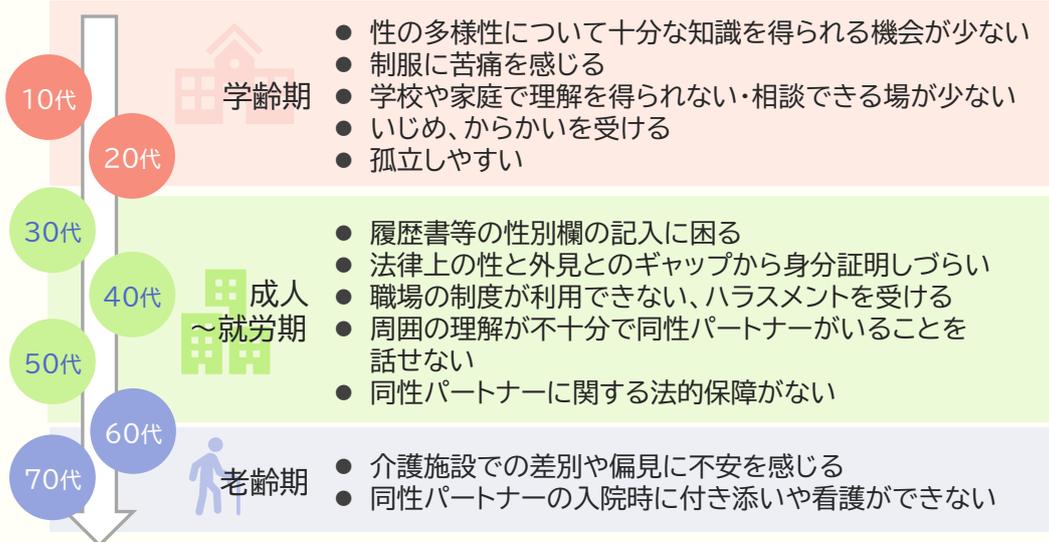
例えば、法律上の性は女性、性的指向や性自認は男性寄り、性表現は中間というように要素の組合せによって様々です。

性的マイノリティの困りごと

性的マイノリティの多くは、様々な場面で困難に直面しています。

～世代を問わない困りごと～

- 自分の性の在り方を表明しづらい(カミングアウト)
- 第三者へ暴露されるのではという心配(アウティング)
- 周囲の無理解・誤解から生じる差別や偏見



大切にしたいこと

多様な性の在り方との向き合い方

- 固定観念や先入観、偏見を持たない
- 性的マイノリティは見えていないだけで、身近にいるかもしれないと意識する
- 多様な性の在り方を理解し、特別なこととしない

日常生活で気を付けたい言葉

- 正式名称を使う
【例】 レズ ▶ レズビアン
ホモ、オカマ ▶ ゲイ
侮蔑的ニュアンスを含む
- 異性愛を前提とした表現をしない
【例】 彼氏・彼女 ▶ 恋人、パートナー
- 性別を特定しない呼び方にする
【例】 ○○くん・○○ちゃん ▶ ○○さん
- 多数派を「普通」「ノーマル」と言わない

カミングアウトを受けたら

カミングアウトとは

性的マイノリティが自らの意思で、自身が性的マイノリティであると他人に公表すること

- 落ち着いて最後まで話を聴く
- カミングアウトは信頼の証。当事者本人の気持ちを尊重し、ありのままを受け止める
- 当事者本人の意思を確認し、過度な配慮、本人が望まない特別扱いをしない

気を付けなければならないこと

- 他人の性的指向や性自認をしつこく尋ねない
- アウティングをしない

アウティングとは

他者の性的指向又は性自認を正当な理由なく、本人の了解を得ずに第三者に暴露すること



クラスメイトからカミングアウトされ相談を受けたので、自分の判断で、他の友だちに配慮するよう伝えたいと思っての行動がアウティングになる危険も！



誰に、どのようにカミングアウトするかは当事者本人が決めること。他者に伝える必要があるかは、本人に確認する

できることから始めよう

全ての人の性の在り方が尊重される社会を目指して、まず身近なことからはじめてみませんか。

- 性の多様性について正しい知識を身に付ける
- 自身の言動を振り返り、今後、気を付ける
- アライであることを表明する

アライ(ALLY)とは

性的マイノリティを理解し支援している人、又は支援したいと思う人のこと。性的マイノリティにとって相談しやすく、頼りになる心強い存在です。条件や資格はなく、誰でもアライになれます。



埼玉県マスコット
コバトン&さいたまっちゃん

埼玉県の取組

埼玉県では、全ての県民が互いの人権を尊重しながら共に生きる社会の実現を目指して取り組んでいます



↑詳細は県HPを御覧ください

性の多様性に関する理解の増進

性の多様性について正しい理解が進むよう啓発・教育を進めています

- 県民講座
- 企業研修
- 県内大学間のネットワーク など



相談しやすい体制の充実

性的マイノリティや周囲の方からの御相談をお受けしています

- 県民向け相談窓口
- 企業向け相談窓口



暮らしやすい環境づくり

性的マイノリティが安心して生活し、働くことができる環境づくりを進めています

- 性の多様性を尊重した県の制度や手続の見直し
- アライチャレンジ企業登録制度
- アライの取組を推進する交流会 など

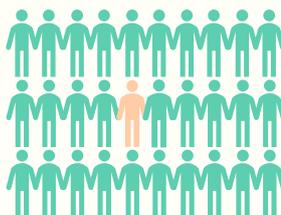


■性的マイノリティの割合

埼玉県が令和2年度に実施した調査では、性的マイノリティの割合は3.3%でした

約30人に1人！

出典：令和2年度埼玉県多様性を尊重する共生社会づくりに関する調査



性的マイノリティは近くにいないのではなく、**気付いていないだけ**かもしれません

相談窓口

性的指向・性自認に関する悩みを相談できる窓口を紹介します。本人だけでなく家族や周囲の方からの御相談もお受けします。

にじいろ県民相談

埼玉県 県民生活部 人権・男女共同参画課

0570-022-282
ナビダイヤル

チャット LINE公式アカウント
埼玉県 にじいろ県民相談



毎週土曜18:00~22:00(最終受付21:30)
※年末年始除く

よりそいホットライン

一般社団法人社会的包括サポートセンター

0120-279-338
ガイダンスにそって#4を押す

チャット よりそいホットラインチャット
<https://comarigoto.jp/>



電話受付 24時間365日
チャット受付 24時間
※チャットの返答は月・金・日曜16:00~22:00

LGBT法律相談

埼玉弁護士会

048-861-0901

毎月第1・第3水曜(祝日・年末年始を除く)
10:00~12:00/13:00~16:00

【お問合せ】

埼玉県 県民生活部 人権・男女共同参画課
電話：048-830-2927/FAX：048-830-4755